

学習指導要領 (第2分野・生物)	教科書(数研出版)の 学習内容	総合展示室		見学のポイント	教材貸出し等	いわて自然史展示室		見学のポイント
		資料名	内容			資料名	内容	
<p>(1) 植物の生活と種類</p> <p>身近な植物などについての観察、実験を通して、生物の調べ方の基礎を身に付けさせるとともに、植物の体のつくりと働きを理解させ、植物の生活と種類についての認識を深める。</p> <p>ア 生物の観察 (ア) 生物の観察 校庭や学校周辺の生物の観察を行い、いろいろな生物が様々な場所で生活していることを見いだすとともに、観察器具の操作、観察記録の仕方などの技能を身に付け、生物の調べ方の基礎を習得すること。</p> <p>イ 植物の体のつくりと働き (ア) 花のつくりと働き いろいろな植物の花のつくりの観察を行い、その観察記録に基づいて、花のつくりの基本的な特徴を見いだすとともに、それらを花の働きと関連付けてとらえること。</p> <p>(イ) 葉・茎・根のつくりと働き いろいろな植物の葉、茎、根のつくりの観察を行い、その観察記録に基づいて、葉、茎、根のつくりの基本的な特徴を見いだすとともに、それらを光合成、呼吸、蒸散に関する実験結果と関連付けてとらえること。</p>	<p>第1学年</p> <p>1部 植物の世界</p> <p>1 校庭や学校周辺の生物を調べよう</p> <p>2 タンポポを観察しよう</p> <p>3 水中の小さな生物を観察しよう</p> <p>2章 花のつくりとはたらき</p> <p>1 花から種子へ</p> <p>2 マツの花と種子</p> <p>3章 根・茎・葉と水のゆけ</p> <p>1 根や茎のつくりとはたらき</p> <p>2 葉のつくりと水のゆけ</p> <p>4章 葉と日光</p> <p>1 光合成のしくみ</p> <p>2 光合成と呼吸</p>	<p>テーマ2 いわての今(生物)</p> <p>私たちの郷土いわて</p> <p>⑩ 岩手の四季 マルチスクリーン (解説)</p> <p>⑩ 果の鳥・木・花 パネル</p> <p>恵まれた自然</p> <p>⑩ 岩手の風土 パネル (解説)</p> <p>⑩ 山や川の生きもの</p> <p>ア 岩手の植物 パネル (解説・写真・分布図)</p> <p>・八幡平 8点 写真</p> <p>・岩手山・駒ヶ岳 4点 写真</p> <p>・焼石岳・栗駒山 6点 写真</p> <p>・北上低地帯 4点 写真</p> <p>・草原の植物 5点 写真</p> <p>・早池峰山 15点 写真</p> <p>・北上山地 8点 写真</p> <p>・石灰岩地帯の植物 9点 写真</p> <p>・三陸沿岸 8点 写真</p> <p>イ 温原の動物 パネル (解説・写真)</p> <p>・モリアオガエル 1点 複製</p> <p>・ムツアカネ 4点 標本</p> <p>・カオジロトンボ 4点 標本</p> <p>・エゾトンボ 2点 標本</p> <p>・オオルリボシヤンマ 2点 標本</p> <p>・ハラビロトンボ 8点 標本</p> <p>・ヒョウモンチョウ日本亜種 5点 標本</p> <p>・ゴマシジミ東北亜種 5点 標本</p> <p>・ウスクロシジツガ 9点 標本</p> <p>・モリオカツトガ 5点 標本</p> <p>・メススジゲンゴロウ 6点 標本</p> <p>・キヨロマツトモシ 8点 標本</p> <p>・カラカネイトンボ 9点 標本</p> <p>・オゼイトンボ 8点 標本</p> <p>・ルリイトンボ 4点 標本</p> <p>・エゾイトンボ 4点 標本</p> <p>・ハツチョウトンボ 15点 標本</p> <p>ウ 川の生きもの パネル (解説・写真)</p> <p>・セグロセキレイ(セキレイ科) 1点 剥製</p> <p>・カワガラス 1点 剥製</p> <p>・ヤマセミ 1点 剥製</p> <p>・オシドリの生涯 パネル (解説)</p> <p>・オシドリの番い 各1点 剥製</p> <p>・カワシンジュガイ パネル (解説)</p> <p>・カワシンジュガイ 1点 殻</p> <p>・カワシンジュガイ 2点 殻</p> <p>・カワシンジュガイ 2点 殻</p> <p>エ 森の生きもの パネル (解説)</p> <p>・フクロウ(フクロウ科) 1点 剥製</p> <p>・ニホンコテンゴウモリ(ヒナコウモリ科) 1点 剥製</p> <p>・キュウシュウノレンコウモリ 剥製</p>	<p>身の回りの様々な植物や動物、水中の小さな生物を、展示の中からさがしてみよう。</p> <p>地球上には、さまざまな動物が生きているが、それぞれの動物が生きている環境のちがいを考えてみよう。</p> <p>それぞれの動物は、どのようにして体を動かしているのかな。どのようにして子孫をふやしているのかな。</p> <p>動物の生活や体のつくりなどの特徴を観察し、いろいろな動物を分類してみよう。また、背骨がない動物についても観察してみよう。</p> <p>森林や草原、河川、湖沼のそれぞれには、どのような生物が生息しているのかな。</p> <p>森の生きもの展示から、生息している生物の食物網を考えてみよう。</p>	<p>テーマ 岩手の自然史</p> <p>③ 海にもどって大進化</p> <p>ア 海にもどったハ虫類 パネル (解説)</p> <p>・魚竜の吻部 1点 実物</p> <p>・トカゲ類 モササウルス科 クリダステスの全身骨格1点 複製</p> <p>・ハチュウ類 長頸竜の腹肋骨 1点 実物</p> <p>・トカゲ類 モササウルス科 ティロサウルス族の歯 1点 実物</p> <p>・トカゲ類 モササウルス科 ティロサウルス族の歯 1点 複製</p> <p>・トカゲ類 オオトカゲ科 コドモオオトカゲの頭骨 1 複製</p> <p>イ 海にもどった哺乳類 パネル (解説)</p> <p>・アンプロシータスの全身骨格 1点 複製</p> <p>・ザイゴライザ(ムカンクジラ 亜目)の頭骨 1点 複製</p> <p>・発掘されたクジラ化石</p> <p>・マエサワクジラ(ヒゲクジラ 亜目 ナガスクジラ科)の全身骨格 1点 複製</p> <p>・ミスホクジラとマエサワクジラ パネル (解説)</p> <p>・ミスホクジラ(ヒゲクジラ亜目クテリウム類)の産状1 複製</p> <p>・マエサワクジラ(ヒゲクジラ 亜目ナガスクジラ科)の全身骨格 1点 複製</p> <p>・ヒゲクジラ類 ミズホクジラの右鼓室胞 1点 複製</p> <p>・ヒゲクジラ類 クロミンクジラの左鼓室胞と耳周骨 実物</p> <p>・ヒゲクジラ類 マエサワクジラ属の一種の右鼓室胞 複製</p> <p>・ヒゲクジラ類 マエサワクジラ属の一種の左耳周骨 複製</p> <p>・ヒゲクジラ類 マエサワクジラの左耳周骨 1点 複製</p> <p>・ミンクジラ骨格(ヒゲクジラ亜目ナガスクジラ科)1点 実物</p> <p>・ツノシマクジラ パネル (解説)</p> <p>・ザトウクジラ(ヒゲクジラ亜目)の親子 1点 写真</p> <p>・大きな口と大きな体</p> <p>・クロミンククジラ(ヒゲクジラ 亜目)の頭骨と下顎骨 1点 複製</p> <p>・ハクジラとヒゲクジラ</p> <p>・ナガスクジラ(ヒゲクジラ亜目)のクジラヒゲ 1点 実物</p>	<p>生物の移り変わり と進化を考えてみよう。</p> <p>化石となった生物 や生きている生物 の体のつくりなどを比較し、生物のな かまの関係や生命 の歴史について考 えてみよう。</p> <p>一関市巖美町猿鼻 宝化砒産業坑道 新第三紀前期鮮新世 竜の口層</p> <p>奥州市前沢区生母字南在 新第三紀前期鮮新世 竜の口層</p> <p>一関市巖美町 新第三紀前期鮮新世 竜の口層</p> <p>南水洋 現世</p> <p>ベルギー アントワープ 新第三紀前期鮮新世 カッテンダイク層</p> <p>アメリカ合衆国ノースカロライナ州 新第三紀前期鮮新世 ヨークタウン層</p> <p>奥州市前沢区生母 新第三紀前期鮮新世 竜の口層</p> <p>宮城県鮎川沖 1986年(昭和61年)4月4日捕獲</p> <p>(解説)</p> <p>西部熱帯大西洋 現世</p> <p>パネル (解説)</p> <p>南水洋 現世</p> <p>パネル (解説)</p> <p>現世</p>			

学習指導要領 (第2分野・生物)	教科書(数研出版)の 学習内容	総合展示室		見学のポイント	教材貸出し等	いわて自然史展示室		見学のポイント	
		資料名	内容			資料名	内容		
ウ 植物の仲間 (ア) 種子植物の仲間 花や葉、茎、根の観察記録に基づいて、それらを相互に関連付けて考察し、植物が体のつくりの特徴に基づいて分類できることを見いだすとともに、植物の種類を知る方法を身に付けること。 (イ) 種子をつくらない植物の仲間 シダ植物やコケ植物の観察を行い、これらと種子植物の違いを知ること。	5章 植物のなかま 1 種子植物のなかま 2 種子をつくらない植物のなかま 3 植物の分類	(ヒナコウモリ科) 1点	剥製			・マッコウクジラ(ハクジラ亜目マッコウクジラ科)の肩甲骨 1点	実物	三陸沖 現世	
		・モリアブラコウモリ(ヒナコウモリ科) 1点	剥製			・マッコウクジラ(ハクジラ亜目マッコウクジラ科)の全身骨格 1点	複製	縮尺1:35 現世	
(イ) 種子をつくらない植物の仲間 シダ植物やコケ植物の観察を行い、これらと種子植物の違いを知ること。	第2学年	・ニホンアナグマ(イタチ科) 1点	剥製			・ネズミイルカ(ハクジラ亜目ネズミイルカ科)の頭骨	複製	現世	
		・ニホンツキノワグマ(クマ科) 1点	剥製			・オガワコマッコウ(ハクジラ亜目コマッコウ科)の頭骨 1点	複製	現世	
(3) 動物の生活と生物の変遷 生物の体は細胞からできていることを観察を通して理解させる。また、動物などについての観察、実験を通して、動物の体のつくりと働きを理解させ、動物の生活と種類についての認識を深めるとともに、生物の変遷について理解させる。	3部 動物の世界と生物の移り変わり	・ホンドテン(イタチ科) 1点	剥製			・ハンドウイルカ(ハクジラ亜目マイルカ科)の頭骨 1点	複製	現世	
		・ホンドアカネズミ(ネズミ科) 1点	剥製			・ウゴイルカ(ハクジラ亜目ケントリオドン科)の頭骨 1点	複製	秋田県羽後町田代上門前 新第三紀中期中新世 須郷田層	
ア 生物と細胞 (ア) 生物と細胞 生物の組織などの観察を行い、生物の体が細胞からできていること及び植物と動物の細胞のつくりの特徴を見いだすこと。	1章 生物の細胞と個体	・ヤマネ(ヤマネ科) 1点	剥製			・ハップスオウギハクジラ(ハクジラ亜目オウギハクジラ科)の頭骨 1点	複製	現世	
		・ニッコウムササビ(リス科) 1点	剥製			・オキゴンドウ(ハクジラ亜目マイルカ科)の頭骨 1点	複製	現世	
イ 動物の体のつくりと働き (ア) 生命を維持する働き 消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入	2章 動物の行動のしくみ	・ホンシュウモモンガ(リス科) 1点	剥製			・シャチ(ハクジラ亜目マイルカ科)の頭骨 1点	複製	現世	
		・ホンシユウモモンガ(リス科) 1点	剥製			・日本にもカワイルカがいた(ハクジラ亜目)の部分骨格 1点	複製	平泉町鼠沢 特殊資源鉱業採掘場 新第三紀前期鮮新世 竜の口層	
イ 動物の体のつくりと働き (ア) 生命を維持する働き 消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入	3部 動物の世界と生物の移り変わり	・トウホクノウサギ(ウサギ科) 1点	剥製			・海の向こうのクジラ化石	パネル	(解説)	
		・ホンドギツネ(イヌ科) 1点	剥製			・ナガスクジラ属の一種(ヒゲクジラ亜目)の産状 1点	複製	ベルー アグダ・デ・ロマス 新第三紀後期中新世 ビスコ層	
イ 動物の体のつくりと働き (ア) 生命を維持する働き 消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入	3部 動物の世界と生物の移り変わり	◎ イヌワシの山	パネル	(解説・写真)		④ 海の哺乳類			
		・イヌワシ 2点	剥製				ア 海の哺乳類の仲間		パネル
イ 動物の体のつくりと働き (ア) 生命を維持する働き 消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入	3部 動物の世界と生物の移り変わり	・イヌワシ・ニワトリ・ウズラの卵 各1点	剥製					・メタクシテリウム(海牛目)の頭骨 1点	実物
		・岩手県にすむワシ・タカ類	パネル	(解説)		・デスマスチルス(東柱目)の頭骨 1点		複製	ロシア連邦南サハリン敷香町気屯川 新第三紀中新世 本斗層群
イ 動物の体のつくりと働き (ア) 生命を維持する働き 消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入	3部 動物の世界と生物の移り変わり	・イヌワシの成鳥 1点	写真	縮尺原寸		・ジュゴン(海牛目)の頭骨 1点	複製	現世	
		・イヌワシの幼鳥 1点	写真	縮尺原寸		・トド(鰐脚目アシカ科)の頭骨 1点	複製	現世	
イ 動物の体のつくりと働き (ア) 生命を維持する働き 消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入	3部 動物の世界と生物の移り変わり	・イヌワシの飛翔 1点	写真	縮尺1:2		・セイウチ(鰐脚目セイウチ科)の頭骨 1点	複製	現世	
		・クマタカ 1点	写真	縮尺1:2		・ペンケイトド(鰐脚目アシカ科)の骨盤付近 1点	実物	平泉町平泉宇南郷鼠沢 新第三紀前期鮮新世 竜の口層	
イ 動物の体のつくりと働き (ア) 生命を維持する働き 消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入	3部 動物の世界と生物の移り変わり	・トビ 1点	写真	縮尺1:2		イ 鰐脚類の進化	パネル	(解説)	
		・ノスリ 1点	写真	縮尺1:2		・オットセイ(鰐脚目アシカ科)の頭骨 1点	複製	現世	
イ 動物の体のつくりと働き (ア) 生命を維持する働き 消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入	3部 動物の世界と生物の移り変わり	・オオタカ 1点	写真	縮尺1:2		・キタブアザラシ(鰐脚目アザラシ科)の頭骨 1点	複製	現世	
		◎ 豊かな海	パネル	(解説)		・ゼニガタアザラシ(鰐脚目アザラシ科)の頭骨 1点	複製	現世	
イ 動物の体のつくりと働き (ア) 生命を維持する働き 消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入	3部 動物の世界と生物の移り変わり	ア 沿岸の生物	パネル	(解説・写真)		・ゴマフアザラシ(鰐脚目アザラシ科)の全身骨格 1点	実物	北海道石狩川河口付近 現世	
		・ギンポ(ニシキギンポ科) 1点	剥製	三陸海岸		・クラカケアザラシ 1点	剥製		
イ 動物の体のつくりと働き (ア) 生命を維持する働き 消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入	3部 動物の世界と生物の移り変わり	・アイナメ(アイナメ科) 1点	剥製	三陸海岸		・アゴヒゲアザラシ 1点	剥製		
		・ウミタナゴ(ウミタナゴ科) 1点	剥製	三陸海岸		・ゴマフアザラシ 1点	剥製		
イ 動物の体のつくりと働き (ア) 生命を維持する働き 消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入	3部 動物の世界と生物の移り変わり	・アサヒアナハゼ(カジカ科) 1点	剥製	三陸海岸		ある生物の数量が増減すると、ほかの生物の数量はどうなるのだろうか。			
		・ゴマソイ(フサカサゴ科) 1点	剥製	三陸海岸					
イ 動物の体のつくりと働き (ア) 生命を維持する働き 消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入	3部 動物の世界と生物の移り変わり	・インガレイ(カレイ科) 1点	剥製	三陸海岸					
		・アカニシ(アクキガイ科) 1点	剥製	三陸海岸					
イ 動物の体のつくりと働き (ア) 生命を維持する働き 消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入	3部 動物の世界と生物の移り変わり	・マガキ(イタボガキ科) 1点	剥製	三陸海岸					
		・ヒラツメガニ(ワタリガニ科) 1点	剥製	三陸海岸					

学習指導要領 (第2分野・生物)	教科書(数研出版)の 学習内容	総合展示室		見学のポイント	教材貸出し等	いわて自然史展示室		見学のポイント
		資料名	内容			資料名	内容	
れ運搬している仕組みを観察、実験の結果と関連付けてとらえること。また、不要となった物質を排出する仕組みがあることについて理解すること。	3章 動物の生命維持のしくみ 1 栄養分を取り入れるしくみ 2 エネルギーを取り出すしくみ 3 栄養分や酸素を運ぶしくみ 4 不要な物質を排出するしくみ	科) 1点	剥製 三陸海岸	身まわりの動物は、どのような体のつくりをしているのだろうか。		・カニクイアザラシ 1点	剥製	
		・ホッカイベビ(タラバエビ科) 1点				剥製 三陸海岸		
(イ) 刺激と反応 動物が外界の刺激に適切に反応している様子の観察を行い、その仕組みを感覚器官、神経系及び運動器のつくりと関連付けてとらえること。	4章 動物のなかま 1 動物の生活と体のつくり 2 セキツイ動物のなかま 3 無セキツイ動物のなかま 4 動物の分類	・マボヤ(ビウラ科) 1点	剥製 三陸海岸	セキツイ動物をさらに細くなかま分けするには、どのような特徴に注目すればよいのだろうか。		⑤ 空に向かって大進化		
・ナミベリハスノハカシバン(ハスノハカシバン科) 1点		剥製 陸前高田市 広田湾	・イトマキヒトデ(アステリナ科) 1点			剥製 三陸海岸	ア 翼を広げた化石海鳥	
ウ 動物の仲間 (ア) 脊椎動物の仲間 脊椎動物の観察記録に基づいて、体のつくりや子の生まれ方などの特徴を比較、整理し、脊椎動物が幾つかの仲間に分類できることを見いだすこと。	ウ 親潮の生物 エ 深海の生物	・キタムラサキウニ(オオバアンウニ科) 1点	剥製 三陸海岸	セキツイ動物は、どのような体のつくりをしているのだろうか。		・骨質歯鳥(鳥類 骨質歯鳥目) 1点	復元	奥州市前沢区生母
		イ 黒潮の生物	パネル (解説・図)			・コノホシギンザメ♀(ギンザメ科) 1点	剥製 久慈沖深海	・骨質歯鳥類の上腕骨 1点
(イ) 無脊椎動物の仲間 無脊椎動物の観察などを行い、その観察記録に基づいて、それらの動物の特徴を見いだすこと。	エ 深海の生物	・コノホシギンザメ♂(ギンザメ科) 1点	剥製 久慈沖深海	セキツイ動物は、どのような体のつくりをしているのだろうか。		・琥珀の中の鳥類の羽毛 1点	写真	洋野町有家 有家漁港
		・アカドンコ(ウラナイカジカ科) 1点	剥製 久慈沖深海			イ 恐竜から鳥へ	パネル (解説)	後期白亜紀 種市層有家岩質砂岩部層
(ア) 生物の変遷と進化 現存の生物や化石の比較などを基に、現存の生物は過去の生物が変化して生じてきたものであることを体のつくりと関連付けてとらえること。	エ 深海の生物	・ムネダラ(ソコダラ科) 1点	剥製 久慈沖深海	セキツイ動物は、どのような体のつくりをしているのだろうか。		・鳥類始祖鳥(ベルリン標本) 1点	複製	ドイツ ソルンホーフエン ジュラ紀
		・マメハダカ(ハダカイワシ科) 1点	複製 久慈沖深海			・コンプソグナタス(恐竜 獣脚亜目) 全身骨格 1点	複製	ドイツ ソルンホーフエン 後期ジュラ紀
エ 生物の変遷と進化 (ア) 生物の変遷と進化 現存の生物や化石の比較などを基に、現存の生物は過去の生物が変化して生じてきたものであることを体のつくりと関連付けてとらえること。	5章 生物のなかまとその移り変わり 1 生物のなかまの関係 2 生物の移り変わりと進化	・トゲラクダアンコウ(ラクダアンコウ科) 1点	複製 久慈沖深海	セキツイ動物は、どのような体のつくりをしているのだろうか。		・始祖鳥の復元骨格 1点	複製	ドイツ バイエルン地方 後期ジュラ紀 ソルホーフエン石版石灰岩
		・ピヴァンコウ(ミツクリエナガチョウチンアンコウ科) 1点	複製 久慈沖深海			・中華竜鳥(恐竜 獣脚亜目 コンプソグナタス科) 1点	複製	中国遼寧省北票四合屯 前期白亜紀 義県層
(7) 自然と人間 自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつくりについて理解させ	7部 自然と人間	・エゾイバラガニ(タラバガニ科) 1点	剥製 久慈沖深海	生物と環境とのかかわり、生物どうしのつながりなどについて考えてみよう。		・デイノニクス(恐竜 獣脚亜目)の全身骨格 1点	複製	アメリカ合衆国モンタナ州 前期白亜紀
		・ボタンエビ(タラバエビ科) 1点	剥製 久慈沖深海			・コアホウドリ 1点	剥製	剥製
第3学年		・ネジヌキバイ(エゾバイ科) 1点	剥製 久慈沖深海	セキツイ動物をさらに細くなかま分けするには、どのような特徴に注目すればよいのだろうか。		・エトピリカ 1点	剥製	剥製
		・オオヒタチオビ(ヒタチオビガイ科) 1点	剥製 久慈沖深海			・ウミネコ 1点	剥製	剥製
第3学年		・オオヒタチオビ(ヒタチオビガイ科) 1点	剥製 久慈沖深海	セキツイ動物をさらに細くなかま分けするには、どのような特徴に注目すればよいのだろうか。		・エトロフウミスズメ 1点	剥製	剥製
						⑥ 水辺の生きもの	パネル (解説・写真)	パネル (分類表)
(7) 自然と人間 自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつくりについて理解させ	7部 自然と人間			セキツイ動物の五つのなかまの特徴を比較すると、どのようなことがわかるのだろうか。		・いろいろな水辺の環境と生物	パネル (解説・写真)	
						ア 両生類・爬虫類	パネル (分類表)	
(7) 自然と人間 自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつくりについて理解させ	7部 自然と人間			セキツイ動物の五つのなかまの特徴を比較すると、どのようなことがわかるのだろうか。		・クサガメ 1点	写真	脊索動物門 爬虫綱 カメ目 パタグールガメ科
						・ハコネサンショウウオ 1点	写真	脊索動物門 両生綱 有尾目 サンショウウオ科
(7) 自然と人間 自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつくりについて理解させ	7部 自然と人間			セキツイ動物の五つのなかまの特徴を比較すると、どのようなことがわかるのだろうか。		・ハコネサンショウウオ 2点	標本	脊索動物門 両生綱 有尾目 サンショウウオ科
						・ニホンイモリ 1点	複製	脊索動物門 両生綱 有尾目 イモリ科
(7) 自然と人間 自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつくりについて理解させ	7部 自然と人間			セキツイ動物の五つのなかまの特徴を比較すると、どのようなことがわかるのだろうか。		・トウキョウダルマガエル 1点	写真	脊索動物門 両生綱 無尾目 アカガエル科
						・カジカガエル 1点	写真	脊索動物門 両生綱 無尾目 アカガエル科
(7) 自然と人間 自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつくりについて理解させ	7部 自然と人間			セキツイ動物の五つのなかまの特徴を比較すると、どのようなことがわかるのだろうか。		・ヤマアカガエル 1点	写真	脊索動物門 両生綱 無尾目 アカガエル科
						・アズマヒキガエル 1点	複製	脊索動物門 両生綱 無尾目 ヒキガエル科
(7) 自然と人間 自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつくりについて理解させ	7部 自然と人間			セキツイ動物の五つのなかまの特徴を比較すると、どのようなことがわかるのだろうか。		・ニホンアマガエル 1点	複製	脊索動物門 両生綱 無尾目 ヒキガエル科
						・シュレーゲルアオガエル 1点	複製	脊索動物門 両生綱 無尾目 アオガエル科
(7) 自然と人間 自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつくりについて理解させ	7部 自然と人間			セキツイ動物の五つのなかまの特徴を比較すると、どのようなことがわかるのだろうか。		・モリアオガエル 1点	複製	脊索動物門 両生綱 無尾目 アオガエル科
						・ニホンカワネズミ 2点	剥製	脊索動物門 哺乳綱 食虫目 トガリネズミ科
(7) 自然と人間 自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつくりについて理解させ	7部 自然と人間			セキツイ動物の五つのなかまの特徴を比較すると、どのようなことがわかるのだろうか。		・ヤマカガシ 1点	複製	脊索動物門 爬虫綱 有鱗目 ナミヘビ科
						・ニホンマムシ 1点	複製	脊索動物門 爬虫綱 有鱗目 クサリヘビ科
(7) 自然と人間 自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつくりについて理解させ	7部 自然と人間			セキツイ動物の五つのなかまの特徴を比較すると、どのようなことがわかるのだろうか。		・シマヘビ 1点	複製	脊索動物門 爬虫綱 有鱗目 ナミヘビ科
						・アオダイショウ 1点	複製	脊索動物門 爬虫綱 有鱗目 ナミヘビ科
(7) 自然と人間 自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつくりについて理解させ	7部 自然と人間			セキツイ動物の五つのなかまの特徴を比較すると、どのようなことがわかるのだろうか。		イ 軟体動物・魚類		
						・カワヤツメ 1点	写真	脊索動物門 頭甲綱 ヤツメウナギ目 ヤツメウナギ科
(7) 自然と人間 自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつくりについて理解させ	7部 自然と人間			セキツイ動物の五つのなかまの特徴を比較すると、どのようなことがわかるのだろうか。		・イトヨ淡水型 1点	写真	脊索動物門 硬骨魚綱 トゲウオ目 トゲウオ科
						・イトヨ淡水型 1点	標本	脊索動物門 硬骨魚綱 トゲウオ目 トゲウオ科

学習指導要領 (第2分野・生物)	教科書(数研出版)の 学習内容	総合展示室		見学のポイント	教材貸出し等	いわて自然史展示室		見学のポイント
		資料名	内容			資料名	内容	
<p>るとともに、自然と人間のかかわり方について認識を深め、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について科学的に考察し判断する態度を養う。</p> <p>ア 生物と環境 (ア) 自然界のつり合い 微生物の働きを調べ、植物、動物及び微生物を栄養の面から相互に関連付けてとらえるとともに、自然界では、これらの生物がつり合いを保って生活していることを見いだすこと。</p> <p>(イ) 自然環境の調査と環境保全 身近な自然環境について調べ、様々な要因が自然界のつり合いに影響していることを理解するとともに、自然環境を保全することの重要性を認識すること。</p> <p>イ 自然の恵みと災害 (ア) 自然の恵みと災害 自然がもたらす恵みと災害などについて調べ、これらを多面的、総合的にとらえて、自然と人間のかかわり方について考察すること。</p> <p>ウ 自然環境の保全と科学技術の利用 (ア) 自然環境の保全と科学技術の利用 自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について科学的に考察し、持続可能な社会をつくることが重要であることを認識すること。</p>	<p>1章 生物と環境 1 生物と環境のかかわり 2 生物どうしのつながり 3 土壌中の生物とそのはたらき 4 生態系における物質の循環</p> <p>2章 人間と環境 1 身近な環境の調査 2 環境と人間の活動 3 環境の保全</p> <p>3章 自然の恵みと災害 1 火山や地震による災害 2 気象と災害 3 自然の恩恵</p> <p>終章 科学技術の利用と自然環境の保全 1 科学技術の発展と自然環境の変化 2 宇宙船地球号の未来に向けて</p>			<p>環境保全についても考えてみよう。</p> <p>環境を保全し、自然と共生していくための取り組みには、どのようなものがあるのだろうか。</p>	<p>・イトヨ淡水型とは ・エゾイワナ 1点 ・ヤマメ 1点 ・ギバチ 1点 ・ウキゴリ 1点 ・ヨシノボリ 1点 ・シマドジョウ 1点 ・ゼニタナゴ 1点 ・シナイモツゴ 1点 ・キンブナ 1点 ・イトウ 1点 ・カジカ 1点 ・ハナカジカ 1点 ・カンキョウカジカ 1点 ・スナヤツメ 1点 ・ドジョウ 1点 ・モツゴ 1点 ・メダカ南日本集団 3点 ・メダカ南日本集団とは ・メダカが生息する水路 ・モノアラガイ 2点 ・サカマキガイ 5点 ・マルタニシ 1点 ・カワニナ 3点 ・コモチカワツボ 14点 ・マシジミ 4点 ・カワシンジュガイ 1点 ・ヨガタカワシンジュガイ 2点 ・ヌマガイ 1点 ・タガイ 1点 ・マツカサガイ 1点 ・ヨコハマシジラガイ 1点 ・カラスガイ 1点</p> <p>ウ 扁形動物・環形動物・昆虫以外の節足動物 ・カズメウズムシ 1点 ・ナミウズムシ 1点 ・クロイロコウガイビル 1点 ・クロイロコウガイビル 1点 ・タスジコウガイビル 1点 ・イトミミズ 1点 ・ウマビル(左)とチスイビル(右) 1点 ・ウマビル(左)とチスイビル(右) 各1点 ・シマイシビル 1点 ・スカエビ 1点 ・ヤマトヨコエビ 1点 ・ニホンザリガニ ・ニホンザリガニ 1点 ・ニホンザリガニ 2点 ・サワガニ 1点 ・アメリカザリガニ 2点</p> <p>エ 鳥類 ・カルガモ♀・♀・ヒナ 各1点</p>	<p>パネル(解説) 写真 脊索動物門 硬骨魚綱 サケ目 サケ科 写真 脊索動物門 硬骨魚綱 サケ目 サケ科 写真 脊索動物門 硬骨魚綱 ナマズ目 ギギ科 写真 脊索動物門 硬骨魚綱 スズキ目 ハゼ科 写真 脊索動物門 硬骨魚綱 スズキ目 ハゼ科 写真 脊索動物門 硬骨魚綱 コイ目 ドジョウ科 写真 脊索動物門 硬骨魚綱 コイ目 コイ科 写真 脊索動物門 硬骨魚綱 コイ目 コイ科 写真 脊索動物門 硬骨魚綱 コイ目 コイ科 剥製 脊索動物門 硬骨魚綱 サケ目 サケ科 標本 脊索動物門 硬骨魚綱 カサゴ目 カジカ科 標本 脊索動物門 硬骨魚綱 カサゴ目 カジカ科 標本 脊索動物門 硬骨魚綱 カサゴ目 カジカ科 標本 脊索動物門 頭甲綱 ヤツメウナギ目 ヤツメウナギ科 標本 脊索動物門 硬骨魚綱 コイ目 ドジョウ科 標本 脊索動物門 骨魚綱 コイ目 コイ科 標本 脊索動物門 硬骨魚綱 ダツ目 メダカ科</p> <p>パネル(解説) 複製 軟体動物門 腹足綱 基眼目 モノアラガイ科 殻 軟体動物門 腹足綱 基眼目 サカマキガイ科 殻 軟体動物門 腹足綱 新紐舌目 タニシ科 殻 軟体動物門 腹足綱 新紐舌目 カワニナ科 殻 軟体動物門 二枚貝綱 中腹足目 ミズボボ科 殻 軟体動物門 二枚貝綱 マルスダレガイ目 シジミ科 殻 軟体動物門 二枚貝綱 イシガイ目 カワシンジュガイ科 殻 軟体動物門 二枚貝綱 イシガイ目 カワシンジュガイ科 殻 軟体動物門 二枚貝綱 イシガイ目 イシガイ科 殻 軟体動物門 二枚貝綱 イシガイ目 イシガイ科 殻 軟体動物門 二枚貝綱 イシガイ目 イシガイ科 殻 軟体動物門 二枚貝綱 イシガイ目 イシガイ科 殻 軟体動物門 二枚貝綱 イシガイ目 イシガイ科</p> <p>写真 扁形動物門 渦虫綱 三岐腸目 ウズムシ科 写真 扁形動物門 渦虫綱 三岐腸目 サンカクアタマウズムシ 写真 扁形動物門 渦虫綱 三岐腸目 コウガイビル科 標本 扁形動物門 渦虫綱 三岐腸目 コウガイビル科 写真 扁形動物門 渦虫綱 三岐腸目 コウガイビル科 写真 環形動物門 貧毛綱 ナガミミズ目 イトミミズ科 写真 環形動物門 蛭綱 顎蛭目 ヒルド科 標本 環形動物門 蛭綱 顎蛭目 ヒルド科 写真 環形動物門 蛭綱 咽蛭目 イシビル科 写真 節足動物門 軟甲綱 十脚目 スマエビ科 写真 節足動物門 軟甲綱 端脚目 ヨコエビ科</p> <p>パネル(解説) 写真 節足動物門 軟甲綱 十脚目 アメリカザリガニ科 標本 節足動物門 軟甲綱 十脚目 アメリカザリガニ科 標本 節足動物門 軟甲綱 十脚目 サワガニ科 標本 節足動物門 軟甲綱 十脚目 アメリカザリガニ科</p> <p>剥製 脊索動物門 鳥綱 カモ目 カモ科</p>	<p>メダカを長く飼育するためには、何が必要だろうか。</p> <p>貝類は、どのような体のつくりをしているのだろうか考えてみよう。</p> <p>節のあるあしをもつなかまは、どのような体のつくりをしているのだろうか。</p>	

学習指導要領 (第2分野・生物)	教科書(数研出版)の 学習内容	総合展示室		見学のポイント	教材貸出し等	いわて自然史展示室			見学のポイント	
		資料名	内容			資料名	内容			
						・トモエガモ♂ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 カモ目 カモ科				
						・コガモ♂・♀ 各1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 カモ目 カモ科				
						・マガモ♂・♀ 各1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 カモ目 カモ科				
						・オオハクチョウ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 カモ目 カモ科				
						・オナガガモ♂・♀ 各1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 カモ目 カモ科				
						・ヨシガモ♂ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 カモ目 カモ科				
						・クロガモ♂ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 カモ目 カモ科				
						・ホオジロガモ♀ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 カモ目 カモ科				
						・スズガモ♂ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 カモ目 カモ科				
						・キンクロハジロ♂・♀ 各1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 カモ目 カモ科				
						・ヨシゴイ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 コウノトリ目 サギ科				
						・ゴイサギ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 コウノトリ目 サギ科				
						・アオサギ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 コウノトリ目 サギ科				
						・カワセミ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 プッポウソウ目 カワセミ科				
						・アカショウビン 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 プッポウソウ目 カワセミ科				
						・ヤマセミ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 プッポウソウ目 カワセミ科				
						・ミノサザイ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 スズメ目 ミノサザイ科				
						・カワラヒフ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 スズメ目 アトリ科				
						・キセキレイ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 スズメ目 セキレイ科				
						・セグロセキレイ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 スズメ目 セキレイ科				
						・ハクセキレイ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 スズメ目 セキレイ科				
						・オオヒシクイ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 カモ目 カモ科				
						・チュウサギ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 コウノトリ目 サギ科				
						・アマサギ 1点 剥製 脊索動物門 鳥綱 コウノトリ目 サギ科				
						オ 尺物				
						・クロビイタヤ 1点 写真 被子植物門 双子葉類 ムクロジ目 カエデ科				植物の根の広がり、茎や葉の内部のつくりなどを観察し、そのはたらきについて考えてみよう。 シダ植物は、どのような体のつくりをしているのだろうか。
						・バイカモ 1点 写真 被子植物門 双子葉類 キンボウゲ目 キンボウゲ科				
						・ヒンジモ 1点 写真 被子植物門 単子葉綱 サトイモ目 ウキクサ科				
						・ミズバショウ 1点 写真 被子植物門 単子葉綱 サトイモ目 サトイモ科				
						・ヨシ 1点 複製 被子植物門 単子葉綱 イネ目 イネ科				
						・デンジソウ 1点 複製 シダ植物門 シダ綱 シダ目 デンジソウ科				
						・サンショウモ 1点 複製 シダ植物門 シダ綱 シダ目 サンショウモ科				
						・ヒメビシ 1点 複製 被子植物門 双子葉類 フトモモ目 ヒシ科				
						・ミズオオバコ 1点 複製 被子植物門 単子葉綱 イバラモ目 トチカガミ科				
						カ 昆虫類				
						・コヤマトンボ 1点 写真 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 エントンボ科				
						・クロサナエ 1点 写真 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 サナエトンボ科				
						・ギンヤンマ幼虫 1点 写真 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 ヤンマ科				
						・キイトンボ 1点 写真 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 イトンボ科				
						・ムカシトンボ 1点 写真 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 ムカシトンボ科				
						・ハッチョウトンボ 1点 写真 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 トンボ科				
						・キイトンボ 1点 標本 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 イトンボ科				
						・クロイトンボ 1点 標本 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 イトンボ科				
						・オオイトンボ 1点 標本 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 イトンボ科				
						・カラカネイトンボ 1点 標本 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 イトンボ科				
						・オゼイトンボ 1点 標本 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 イトンボ科				
						・エゼイトンボ 1点 標本 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 イトンボ科				
						・モートンイトンボ 1点 標本 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 イトンボ科				
						・ルリイトンボ 1点 標本 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 イトンボ科				
						・オオイトンボ 1点 標本 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 アオイトンボ科				
						・アオイトンボ 1点 標本 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 アオイトンボ科				
						・オツネイトンボ 1点 標本 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 アオイトンボ科				
						・ホソミオツネイトンボ 1点 標本 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 アオイトンボ科				
						・モノサシトンボ 1点 標本 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 モノサシトンボ科				
						・ニホンカワトンボ 1点 標本 節足動物門 昆虫綱 蜻蛉目 カワトンボ科				

学習指導要領 (第2分野・生物)	教科書(数研出版)の 学習内容	総合展示室		見学のポイント	教材貸出し等	いわて自然史展示室				見学のポイント	
		資料名	内容			資料名	内容	内容			
						・アオハダトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	カワトンボ科	
						・ハクロトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	カワトンボ科	
						・ムカシトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	ムカシトンボ科	
						・ムカシヤンマ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	ムカシヤンマ科	
						・コオニヤンマ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	サナエトンボ科	
						・オナガサナエ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	サナエトンボ科	
						・ダビドサナエ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	サナエトンボ科	
						・ホンサナエ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	サナエトンボ科	
						・オニヤンマ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	オニヤンマ科	
						・ルリボシヤンマ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	ヤンマ科	
						・ギンヤンマ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	ヤンマ科	
						・コシボシヤンマ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	ヤンマ科	
						・サラサヤンマ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	ヤンマ科	
						・オオルリボシヤンマ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	ヤンマ科	
						・カトリヤンマ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	ヤンマ科	
						・タカネトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	エンボンボ科	
						・オオヤマトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	エンボンボ科	
						・ショウジョウトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	トンボ科	
						・ミヤマアカネ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	トンボ科	
						・ナツアカネ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	トンボ科	
						・アキアカネ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	トンボ科	
						・ノシメトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	トンボ科	
						・ハラビロトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	トンボ科	
						・ウスバキトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	トンボ科	
						・コシアキトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	トンボ科	
						・シオカラトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	トンボ科	
						・ヨツボシトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	トンボ科	
						・ハツショウトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	トンボ科	
						・チョウトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	蜻蛉目	トンボ科	
						・ヘビトンボ幼虫	写真	節足動物門 昆虫綱	広翅目	ヘビトンボ科	
						・トワダカワゲラ幼虫・成虫	写真	節足動物門 昆虫綱	襖翅目	トワダカワゲラ科	
						・水性ホタルの豆知識	パネル	(解説)			
						・ケシゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・チビゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・トウホクナガケシゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・チャイロシマチビゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・コシマチビゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・ツブゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・モンキマメゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・キベリマメゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・サワダマメゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・クロマメゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・マメゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・チャイロマメゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・クロズマメゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・キバクロヒメゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・ハイイロゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・オオヒメゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・ヒメゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・マルガタゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・コシマゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・シマゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・メススジゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・クロゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・ゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱	鞘翅目	ゲンゴロウ科	

学習指導要領 (第2分野・生物)	教科書(数研出版)の 学習内容	総合展示室		見学のポイント	教材貸出し等	いわて自然史展示室			見学のポイント	
		資料名	内容			資料名	内容	内容		
						・マルコガタゲンゴロウ 1	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・エゾゲンゴロウモドキ 1	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ゲンゴロウ科	
						・カワラゴミムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	カワラゴミムシ科	
						・カワラハンミョウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ハンミョウ科	
						・ヘイケボタル 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ホタル科	
						・ゲンジボタル 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ホタル科	
						・オオミズスマシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ミズスマシ科	
						・コミズスマシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ミズスマシ科	
						・ミズスマシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ミズスマシ科	
						・オナガミズスマシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ミズスマシ科	
						・ホソダルマガムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ダルマガムシ科	
						・ヤマトホソガムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ホソガムシ科	
						・マルガムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ガムシ科	
						・キベリヒラタガムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ガムシ科	
						・キイロヒラタガムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ガムシ科	
						・シジミガムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ガムシ科	
						・ガムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ガムシ科	
						・ゴマフガムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ガムシ科	
						・エゾヒゲナガハナノミ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ナガハナノミ科	
						・エダヒゲナガハナノミ 1	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ナガハナノミ科	
						・ヒゲナガハナノミ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ナガハナノミ科	
						・クイロヒゲナガハナノミ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ナガハナノミ科	
						・タマガワナガドロムシ 1	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ナガドロムシ科	
						・ツヤアシナガドロムシ 1	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ヒメドロムシ科	
						・ヒラタドロムシ・幼虫 各1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ヒラタドロムシ科	
						・マスダチビヒラタドロムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ヒラタドロムシ科	
						・ケスジドロムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ヒメドロムシ科	
						・クシヒゲマルヒラタドロムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ヒラタドロムシ科	
						・クロサワドロムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	ヒメドロムシ科	
						・コガシラミズムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	コガシラミズムシ科	
						・コツブゲンゴロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 鞘翅目	コツブゲンゴロウ科	
						・モンカゲロウ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 ぶ族目	モンカゲロウ科	
						・エルモンヒラタカゲロウ1	標本	節足動物門 昆虫綱 ぶ族目	ヒラタカゲロウ科	
						・トワダカワゲラ幼虫 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 襃翅目	トワダカワゲラ科	
						・モンカワゲラ・幼虫 各1	標本	節足動物門 昆虫綱 襃翅目	カワゲラ科	
						・オオヤマカワゲラ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 襃翅目	カワゲラ科	
						・ヤマトクロスジヘビトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 広翅目	ヘビトンボ科	
						・ヘビトンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 広翅目	ヘビトンボ科	
						・ヒゲナガカワトビゲラ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 毛翅目	ヒゲナガカワトビゲラ科	
						・ムラサキトビゲラ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 毛翅目	トビゲラ科	
						・マダラガガンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 双翅目	ガガンボ科	
						・キリウジガガンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 双翅目	ガガンボ科	
						・アカウシアブ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 双翅目	アブ科	
						・アオコアブ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 双翅目	アブ科	
						・ミズバチ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 膜翅目	ミズバチ科	
						・ミズカメムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 半翅目	ミズカメムシ科	
						・ウミミズカメムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 半翅目	ミズカメムシ科	
						・アメンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 半翅目	アメンボ科	
						・コセアカアメンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 半翅目	アメンボ科	
						・ヒメイトアメンボ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 半翅目	イトアメンボ科	
						・メズムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 半翅目	メズムシ科	
						・ナベブタムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 半翅目	ナベブタムシ科	
						・マツモムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 半翅目	マツモムシ科	
						・キイロマツモムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 半翅目	マツモムシ科	
						・コミズムシ 1点	標本	節足動物門 昆虫綱 半翅目	ミズムシ科	

学習指導要領 (第2分野・生物)	教科書(数研出版)の 学習内容	総合展示室		見学のポイント	教材貸出し等	いわて自然史展示室		見学のポイント	
		資料名	内容			資料名	内容		
						<ul style="list-style-type: none"> ・タガメ 1点 ・オオコオイムシ 1点 ・ミズカマキリ 1点 ・ヒメミズカマキリ 1点 ・タイコウチ 1点 ・岩手の水生動物図鑑 ・河川に生息する動物と水質判定 	<ul style="list-style-type: none"> 標本 節足動物門 昆虫綱 半翅目 コオイムシ科 標本 節足動物門 昆虫綱 半翅目 コオイムシ科 標本 節足動物門 昆虫綱 半翅目 タイコウチ科 標本 節足動物門 昆虫綱 半翅目 タイコウチ科 標本 節足動物門 昆虫綱 半翅目 タイコウチ科 パネル (解説・写真) パネル (解説) 		
						キ 川の風景 <ul style="list-style-type: none"> ・源流部(中津川) 1点 ・上流部(ノメキ沢) 1点 ・中流部(北上川) 1点 ・下流部(馬淵川) 1点 	<ul style="list-style-type: none"> 写真 (解説) 写真 (解説) 写真 (解説) 写真 (解説) 		
						⑦ 日本のキツツキと希少な鳥獣			
						ア 日本のキツツキ <ul style="list-style-type: none"> ・オオアカゲラ♀1・幼鳥1 ・オオアカゲラ♀1・幼鳥1 ・コゲラ 1点 ・ノグチゲラ 1点 ・コアゲラ 1点 ・ヤマゲラ 1点 ・アオゲラ♂1・幼鳥♂1点 ・クマゲラ 1点 ・キタタキ 1点 ・ミュビゲラ 1点 ・アリスイ 1点 	<ul style="list-style-type: none"> 剥製 キツツキ目 キツツキ科 剥製 キツツキ目 キツツキ科 剥製 キツツキ目 キツツキ科 剥製 キツツキ目 キツツキ科 剥製 キツツキ目 キツツキ科 剥製 キツツキ目 キツツキ科 剥製 キツツキ目 キツツキ科 剥製 キツツキ目 キツツキ科 剥製 キツツキ目 キツツキ科 剥製 キツツキ目 キツツキ科 剥製 キツツキ目 キツツキ科 剥製 キツツキ目 キツツキ科 		
						イ 日本の希少な鳥獣 <ul style="list-style-type: none"> ・トキ 1点 ・ニホンオオカミの毛皮 ・ニホンイイズナ 1点 ・ニホンカワウソ 1点 ・ユーラシアカワウソ 1点 	<ul style="list-style-type: none"> パネル (解説・写真) カービン コウノトリ目 トキ科 標本 食肉目 イヌ科 剥製 食肉目 イタチ科 剥製 食肉目 イタチ科 剥製 食肉目 イタチ科 		日本産キツツキ類と希少鳥獣の剥製標本やカービン、すでに絶滅した鳥獣や絶滅が心配されるものから、環境破壊について考えてみよう。
						⑧ 大空の覇者ワシ・タカの世界 <ul style="list-style-type: none"> ・オオワシ 1点 ・オジロワシ 1点 ・イヌワシ 2点 ・チュウヒ 1点 ・ミサゴ 1点 ・ノスリ 2点 ・ハチクマ 1点 ・サシバ 1点 ・ツミ 2点 ・オオタカ 4点 ・クマタカ 3点 ・トビ 1点 ・ハイタカ 1点 ・ハヤブサ 1点 ・チゴハヤブサ 1点 ・チョウゲンボウ 1点 ・コチョウゲンボウ 1点 ・アカハラダカ 1点 	<ul style="list-style-type: none"> 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 剥製 タカ目 タカ科 		肉食動物であるワシタカ類が生息できる環境を維持するためにどのようなことが必要か、イヌワシとあわせて考えてみよう。
						⑨ 早池峰山の自然			早池峰山から、自

学習指導要領 (第2分野・生物)	教科書(数研出版)の 学習内容	総合展示室		見学のポイント	教材貸出し等	いわて自然史展示室		見学のポイント
		資料名	内容			資料名	内容	
						ア 早池峰山への旅 ・ミヤマオダマキ 1点 イ 早池峰山の生いたち ・蛇紋岩 1点 ・角閃岩 1点 ・石灰岩 1点 ・花崗閃緑岩 1点 ・ドレライト 1点 ・粘板岩 1点 ウ 早池峰山の植物 ・ハヤチネウスユキソウ 1 ・ナンブトラノオ 1点 ・ヒメコザクラ 1点 ・ミヤマヤマブキシウマ1 ・ハヤチネウスユキソウ 1 ・ナンブトラノオ 1点 ・ヒメコザクラ 1点 ・ミヤマヤマブキシウマ1 ・ナンブイヌナズナ 1点 ・サマニヨモギ 1点 ・チシマツガザクラ 1点 ・ナンブイヌナズナ 1点 ・ナンブソモソモ 1点 ・ナンブアカマツ 1点 ・トチナイソウ 1点 ・カトウハコベ 1点 エ 早池峰山の動物 ・ホンドオコジョ 2点 ・エゾマイマイ 1点 ・ハヤチネフキバツタ 1点 ・ヒメクロオサムシ 1点 ・ハヤチネヌレチゴミムシ1 ・クロマルクビゴミムシ 1点 ・ヒメマルクビゴミムシ 1点 ・ハヤチネミズギワゴミムシ1点 ・チビヒサゴメツキ 1点 ・ウスバシロチョウ 1点 ・ベニヒカゲ 1点 ・フタスジチョウ 1点 ・ツチイロキリガ 1点 ・アサギマダラ 1点 ・アルプスギンウワバ 1点 ・ホソエダツトガ 1点 ・タネナガバヒメハマキ 1 ・タカネハマキ 1点 ・ノゴマ 2点 ・メボソムシクイ 1点 ・ホシガラス 1点 ・ウソ 1点	パネル(解説・写真・地形図・植生図) 写真 キンボウゲ科 パネル(解説) 実物 盛岡市砂子沢長野峠 オルドビス紀 早池峰複合岩類中岳蛇紋岩 実物 盛岡市砂子沢長野峠 カンブリア紀? 久出内川変成岩類 実物 花巻市大迫町内川目字白岩林道脇 前期石炭紀 未区分デボン系(鬼丸層) 実物 宮古市江繋字タイマグラ笠詰沢砂防ダム付近左岸 前期白亜紀 遠野花崗岩体 実物 宮古市江繋字神楽薬師川右岸河床 オルドビス紀 早池峰複合岩類神楽複合岩類 実物 宮古市江繋字神楽～字タイマグラ間道路脇 シルル紀～オルドビス紀 薬師川層 パネル(解説:固有種・南限種) 写真 キク科 写真 タデ科 写真 サクラソウ科 写真 バラ科 標本 キク科 標本 タデ科 標本 サクラソウ科 標本 バラ科 標本 アブラナ科 写真 キク科 写真 ツツジ科 写真 アブラナ科 写真 イネ科 写真 マツ科 写真 サクラソウ科 写真 ナデシコ科 パネル(写真) 剥製 イタチ科 標本 ブトウマイマイ型 標本 直翅目 イナゴ科 標本 鞘翅目 オサムシ科 標本 鞘翅目 オサムシ科 標本 鞘翅目 オサムシ科 標本 鞘翅目 オサムシ科 標本 鞘翅目 オサムシ科 標本 鞘翅目 オサムシ科 標本 鞘翅目 コメツクムシ科 標本 鱗翅目 ヤガ科 標本 鱗翅目 ジャノメチョウ科 標本 鱗翅目 タテハチョウ科 標本 鱗翅目 ヤガ科 標本 鱗翅目 マダラチョウ科 標本 鱗翅目 ヤガ科 標本 鱗翅目 メイガ科 標本 鱗翅目 ハマキガ科 標本 鱗翅目 ハマキガ科 剥製 ツグミ科 剥製 ウグイス科 剥製 カラス科 剥製 アトリ科	然環境と生物の関 係を学習しよう。 環境保全につい ても考えてみよう。

学習指導要領 (第2分野・生物)	教科書(数研出版)の 学習内容	総合展示室		見学のポイント	教材貸出し等	いわて自然史展示室		見学のポイント
		資料名	内容			資料名	内容	
						・アカウソ 2点	剥製 アトリ科	
						⑩ 写真でみる岩手の自然		
						ア 生態写真展		
						・鳥 126点	写真	
						イ 北のクマガラ・南のノグチゲラ	パネル (解説)	
						・クマガラ 2点	写真	
						・ノグチゲラ 2点	写真	
						ウ 博物館周辺の地質現象		
						・黒石山の蛇紋岩	写真	
						・博物館から見た早池峰山	写真	
						・博物館から見た岩手山	写真	
						・盛岡市庄ヶ畑の火山豆石	写真	
						・盛岡市高松の河岸段丘	写真	
						・博物館から見た姫神山	写真	
						・博物館から見た志和三山	写真	
						・三ツ石神社の花崗岩	写真	
						・盛岡市猪去沢の地層	写真	
						・手掛の松のチャート	写真	
						エ 博物館周辺の帰化植物		
						・アレチウリ 2点	写真 ウリ科	
						・ビロードモウズイカ	写真 ゴマノハグサ科	
						・イガオナモミ	写真 キク科	
						・オオブタクサ	写真 キク科	
						・アメリカセンダングサ	写真 キク科	
						・ヨウシュヤマゴボウ	写真 ヤマゴボウ科	
						・アメリカスミレサイシン	写真 スミレ科	
						・オオハンゴンソウ	写真 キク科	
						・アラゲハンゴンソウ	写真 キク科	
						・オオマツヨイグサ	写真 アカネ科	
						・アレチマツヨイグサ	写真 アカネ科	
						・ムシトリナデシコ	写真 ナデシコ科	
						・コンフリー	写真 ムラサキ科	
						・ムラサキツメクサ	写真 マメ科	
						・シロツメクサ	写真 マメ科	
						オ 巨大なサメの口	パネル (解説)	
						・軟骨魚類 ムカシオオホ	復元	
						ホジロザメの歯付顎骨 1	模型	
						・軟骨魚類 ムカシオオホ	実物	平泉町黄金沢
						ホジロザメの歯 1点		新第三紀中期中新世 上黒沢層
						・軟骨魚類 ムカシオオホ	実物	奥州市衣川区古戸
						ホジロザメの歯 1点		新第三紀中期中新世 上黒沢層
						・軟骨魚類 ムカシオオホ	複製	平泉町南郷鼠沢
						ホジロザメの歯 1点		新第三紀前期鮮新世 竜の口層
						・軟骨魚類 サメ類 クレト	実物	久慈市長内町
						ラムナほかの歯・産状 19		後期白亜紀 久慈層群国丹層

身のまわりの植物
の花のつくりを観察
し、ちがいを見てみ
よう。

学習指導要領 (第2分野・生物)	教科書(数研出版)の 学習内容	総合展示室		見学のポイント	教材貸出し等	いわて自然史展示室		見学のポイント
		資料名	内容			資料名	内容	

県立博物館の展示(常設)目録
—学習指導要領・教科との対照表—
 (第2分野の地学・生物教材資料)

編集・発行 岩手県立博物館
 学芸第三課 博物館・学校連携担当

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34
 TEL:019(661)2831・FAX:019(665)1214
 ホームページ <http://www.pref.iwate.jp/~hp0910/>

平成25年5月 日

学習指導要領 (第2分野・生物)	教科書(数研出版)の 学習内容	総合展示室		見学のポイント	教材貸出し等	いわて自然史展示室		見学のポイント
		資料名	内容			資料名	内容	